



安全だより

第47号
令和5年11月発行
公益社団法人
東大和市シルバー人材センター
安全管理委員会

安全管理委員会より

全国各地で記録的な暑さが続いた今年の夏でしたが、ようやく過ごしやすくなってきました。頑張って乗り越えてきたこの夏の疲れが出る頃と思います。会員の皆様には気をつけていただければと思います。

5月からの5類移行でコロナも落ち着きを見せ、従来の生活が少しずつ戻ってきたと思いましたが、ここに来て感染者が増加しつつあるという報道が流れています。

また、例年よりも早くインフルエンザが大流行とのこと、特に私達高齢者は、引き続き感染対策を講じる必要があります。

さて、当センターの令和5年度の事故発生状況は2ページに記載の通りですが、傷害事故が5件を数えています。昨年度は年間で7件発生していますので、このまま推移すると昨年度を上回りそうな状況です。会員の皆様には改めまして、就業の際には、注意力・集中力をもって安全のレベルを高めていただけますよう、お願いする次第です。

これから良い季節を迎えます。元気で健康にお過ごしください。

令和5年度シルバー人材センター安全大会 報告

令和5年度の東京しごと財団主催の安全大会が、9/29（金）午後1時30分より、立川の東京しごとセンター多摩7階講堂で開催されました。

この大会は東京都の58センター全体の更なる安全就業の推進を目的としたもので、

- (1) 安全就業優良シルバー人材センター表彰（文京区、荒川区、狛江市、三宅村）
- (2) 令和5年度の安全就業の優秀標語の表彰：各テーマ 最優秀1件、優秀3件
- (3) 安全就業の事例発表・・・三宅村シルバー人材センター
- (4) 講演会：事故防止対策の見える化と効果検証への取り組み（共同研究中間報告）

等が主な内容でした。

このうち、安全就業標語の部では、当センター会員の窪田進さん（芋窪B班）が、多数の応募の中から見事に最優秀賞を受賞し、表彰されました。

「忘れない ヒヤリで済んだ あの瞬間」が受賞作品の標語です。

この標語は、財団が作成した安全就業啓発ポスターに掲載され、都内各センターに配布・掲示されています。

最優秀賞受賞という快挙は、当センターとしては初めてのことであり、このポスターはセンター事務所の階段の壁に掲示していますので、センター来所の際にはご覧になってください。



安全大会表彰式の様子



令和5年度傷害事故概要(令和5年4月～令和5年9月)

事故発生日時	職群	年齢性別	事故状況	原因	傷害内容	傷害程度
4/14 11:50	屋外清掃	69歳 女性	就業途上、自転車に乗りT字路を右に曲がろうとした時に、対向車の自転車とぶつかり、右足首内側を打撲した。	一時停止無視をしてスピードが出ていた。	右下肢打撲挫傷	通院 3日
6/23 8:00	除草作業	83歳 男性	自転車に乗り除草作業へ向かう時、道路の曲がり角で少し傾斜になっている部分があり、曲がりきれず、転倒し、左胸骨を骨折した。	傾斜の曲がり角で、自転車のバランスを崩した。	胸部骨折	入院 53日 通院 2日
8/3 8:55	建物内外清掃作業	77歳 女性	自転車で就業場所へ向かう経路途上、坂を上る際にカーブを左回りしすぎ、バランスを崩し右側に自転車ごと転倒。転倒時、右側頭部と左手を創傷。その後、救急搬送された。	普段はカーブを大きく曲がっていたが、内回りしすぎたことが原因。	頭部・左手指創傷	通院 7日
8/17 11:30	除草作業	80歳 男性	除草作業中、午前11時30分に休憩をとっている際、急に倒れた。10分後には話せるぐらいにはなったが、救急搬送後、入院となった。熱中症と診断された。	本人は心筋症の持病があった。作業中はこまめに水分補給、休憩はとっていたものの、高齢によるものか、体力の低下が原因と感じられる。	熱中症	通院 3日
9/1 8:15	市報配達業務	86歳 男性	自転車に乗り市報を配布中、道路上の車止めに右足がぶつかり、胸が車止めにあたるように自転車ごと転倒した。	いつも通り慣れている道路で、特に注意していなかった。	胸部骨折 腰部打撲挫傷	治療中

令和5年度その他事故概要(令和5年4月～令和5年9月)

事故発生日時	職群	年齢性別	状況	原因	賠償内容
8/24 11:00	植木剪定	71歳 男性	脚立に上り植木剪定作業中、繁茂していた茂みの中の電話線を剪定ばさみで切断してしまった。	木が繁茂していたため電話線があることの確認ができなかった。	※非該当 発注者から未使用配線につき、賠償不要との申出有り

令和5年度 熱中症予防講習会報告

今年は「熱中症予防講習会」を以下の要領にて開催しました。

- 1 開催日時：令和5年7月3日（月）、午前9時30分～11時00分
- 2 場 所：当センター1階作業室
- 3 講 師：大塚製薬（株）・立川営業所の阿部章則先生
- 4 受講対象者：屋外作業の職群である植木・除草・駐輪指導・清掃等の会員20名に絞っての講習会
- 5 講義内容：前半は熱中症の一般的な解説、後半は高齢者に特化した熱中症発生のメカニズム&発生時対応等

講習内容は著作権上の関係で入手公開が出来ませんでしたが、大変分かり易い内容で、参加者の皆さんから多くの活発な質問がありました。暑さが本格するタイムリーな時期でもあり、関心の高さがうかがえました。

高齢者は、ついつい我慢・頑張り過ぎてしまい、喉の渇きや暑さに対し気が付かないことが多く、水分・塩分補給と涼しい場所での休息を怠ると、体調調節機能バランスが崩れて熱中症発症につながります。

平均的には、発汗・排尿など1日に約**2.5ℓ**の水分が排出される
と言います。3度の食事をシッカリ摂ることで**1.3ℓ**、残り**1.2ℓ**の水分は、就寝・入浴前後及び運動や作業前後などのタイミングを決めてこまめに水分・塩分補給をしましょう。

*今夏は記録的な暑さが続き、当センターでは残念ながら、1件の熱中症が発症しており、ゼロとはいきませんでした。

来夏以降も地球の温暖化などの影響で気候変動が生じ、厳しい暑さとなることが予想され、熱中症リスクが高くなるようです。適切な食事、十分な睡眠を心掛けて暑さに負けない体作りをする
と共にこまめな水分・塩分補給、涼しい空間での休息で熱中症発症
件数ゼロを目指しましょう。



熱中症予防講習会の様子

安全就業パトロール報告

- 《実施日時》 令和5年10月10日（火）午前9時00分～10時30分
- 《職 群》 植木剪定班
- 《作 業 者》 川野辺リーダー他2名
- 《巡 回 先》 仲原集会所
- 《巡回メンバー》 福田一彦理事、村林 應 理事、小林巳喜雄理事、島井 昶 監事

【評価事項】

■基本指摘事項内容及び観察指摘内容については、すべての基本項目で問題なく、よく整理整頓されていた。ただし、切り落とした枝葉や伐採した樹木などが、多少道路に散らばっていたが、その対応人員が必要と感じた。

■今回の安全就業パトロールに関する指摘内容については、作業場所が住宅街であったため、チェーンソー等のエンジン音について近隣住民への配慮が必要なのではないかと感じた。作業状況についてはおおむね良好であった。



脚立上での剪定作業



道路上の切り落とした枝葉

「応急救護訓練」参加者募集！

★大切な人の命を救うため、「救命」「悪化防止」「苦痛の軽減」を身に付けよう。いざという時必ず役に立つ「応急手当」！

開催日時：令和5年12月21日（木）10時00分～12時00分
（受付開始：9時30分）

開催場所：中央公民館ホール

講師：北多摩西部消防署職員

申込方法：12月13日（水）までに、東大和市シルバー人材センターへお申し込みください。電話（042-565-0531）又は窓口にて受付します。



安全就業標語を募集しています！！

令和6年度東京都シルバー人材センター連合「安全就業標語」を募集します。

テーマ1 「自転車事故防止」

テーマ2 「私の事故防止・健康管理」

昨年度財団最優秀賞 『忘れない ヒヤリで済んだ あの瞬間』

応募方法

応募用紙に記入の上、持参・郵送・FAXのいずれかで、事務局へご応募ください。
（何点でも可）

応募用紙は10月に配布します。紛失した方は事務局までご連絡ください。

応募締切日

令和5年12月11日（月）

東大和市シルバー人材センター：〒207-0015 東大和市中心3丁目912-3

：FAX 042-566-2308